事業所における自己評価表の集計結果

公表：2019年3月　事業所名：児童デイサービス そら

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	0	・人数やメンバーによってパーテーションでスペースを区切ったり、個室を使用して対応している。	
	②	職員の配置数は適切である	5	0		・男性職員の割合を増やしていきたい。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	0	5	・身体障害児については、契約時にバリアフリー化された系列の事業所の利用を勧めるようにしている。	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	5	0	・パート職員含めて参画している。	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	0	・昨年のアンケートを元に、保護者の意向を少しずつ反映できている。	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	0	・ホームページで公開している。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	5		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	0	・職員希望の研修も会社として対応している。	
適切な支援提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5	0	・アセスメントを行い、計画書を作成している。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	0	5		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	5	0	・立案は職員全体で話し合っている。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	0	・曜日によって決まっている活動もあるが、臨機応変に活動を行っている。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5	0	・課題は決めているが、きめ細やかな支援ができるようにしていく。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	5	0	・アセスメントに基づき、児童に合わせた個別活動と集団活動での計画を作成しています。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	0	・職員間で話し合い確認している。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	0	・気づいた点は話し合い確認している。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	0	・記録は毎日行っている。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5	0	・定期的に見直しを行っている。	

事業所における自己評価表の集計結果

公表：2019年3月　事業所名：児童デイサービス そら

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	5	0	・複数組み合わせた活動を行っている。	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	0	・子どもの状況を理解したものが参画している。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	5	0	・学校との情報共有は適切に行っている。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	0	5		・現在該当児童はいないが、必要に応じて環境を整える。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	0	5		・現在小学4年～の児童しかいないので、情報共有は行っていない。4年まで利用していた系列事業所とは情報共有できている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	5	0	・情報提供を行っている。	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	0	・様々な研修に参加している。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	1	4	・機会が少ないので、機会を増やせるように務める。	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	0	5		・地域の同事業所連絡会に参加し、情報共有を行っている。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	0	・連絡帳や送迎時等、常に情報共有している。	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	0	5		・今後実施できるよう検討します。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	0	・契約時に説明している。それ以降もわからない点は随時説明している。	
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	0	・悩み等の相談に対して、他職員と相談して助言を行っている。	
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5	0	・そらキッチンや、給食試食会を行い、保護者同士の交流ができている。	
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5	0	・随時担当職員が対応している。その後、他職員とで情報を共有している。	
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	0	・ホームページに日頃の活動を公開している。必要に応じて書面でも配布している。	
	㉟	個人情報に十分注意している	5	0	・十分注意している	
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	0	・わかりやすく伝えられるよう配慮している。	

事業所における自己評価表の集計結果

公表：2019年3月　事業所名：児童デイサービス そら

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等 地域に開かれた事業運営を図っている	0	5		・今後の課題とします。
非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、 感染症対応マニュアルを策定し、 職員や保護者に周知している	5	0	・職員間では共有できているが、保護者に対しては全て伝えきれていない。	・今後、ホームページ等で掲載し、周知できるようにしたい。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、 救出その他必要な訓練を行っている	5	0		・訓練の頻度を増やしていきたい。
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、 適切な対応をしている	5	0	・研修を受講している。	
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、 組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し 了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5	0	・書面で説明を行い、同意を得ている。	
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、 医師の指示書に基づく対応がされている	0	5	・対象児が在籍していない。	
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	0		・情報共有はできているが、手に取りやすい場所に保管するよう改善する。